

第39回
みなと舞鶴

ちゃったまつり

ご支援ご協力ありがとうございました

7月26日(土)と27日(日)の二日間にわたり開催した第39回みなと舞鶴ちゃったまつりは、関係機関をはじめ多くの皆様方のお陰をもちまして、民踊ながしや花火大会など全ての催しを無事終えることができました。

まつりの開催にご理解とご協力をいただいた市民の皆様方をはじめ、協賛していただいた皆様、花火を提供していただいた皆様、企画と運営にご尽力いただいた皆様、各種催しに積極的にご参加いただいた皆様にあらためてお礼申し上げます。

また、花火大会の翌朝には、ちゃったまつり協賛団体、協賛事業所の皆様、海上自衛隊、東舞鶴高等学校ボート部、をはじめ、多くの方々に参加していただき、東地区海岸を中心に清掃作業をおこないました。

また、今年の開催にあたりましては、昨年福知山の花火大会での事故を踏まえ、今まで以上に安全にまつりが実施できるよう取り組みを進めてまいりました。

露店エリアと観覧会場の整理。避難誘導通路の拡張。歩道橋の通行規制。ガソリン仕様の発電機の使用禁止。露店出店者に対する防火講習会の受講義務や、露店への消火器の設置及び、消防や警察の協力による複数回の巡回による点検。けが等に対応するための救護所の設置。万が一の事故に備えて、救急車両に加え、救急搬送用マイクロバスの待機など。

来年は「みなと舞鶴ちゃったまつり」が実施されてから40年目を迎える節目の年となります。

実行委員会では、今後とも安全に一層配慮し、舞鶴の夏の最大のイベントとしてこの市民のまつりが充実するように努力を重ねてまいります。

引き続き、皆様の一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ありがとうございました。

みなと舞鶴ちゃったまつり実行委員会



広くなった観覧エリア



防火講習会(舞鶴市東消防署)



消火訓練の様子(舞鶴市東消防署)



露店の防火点検の様子